



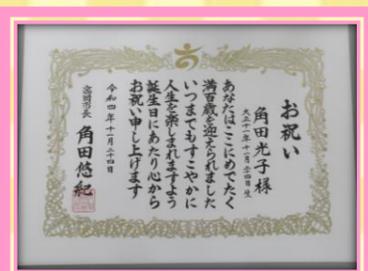
きずな

令和4年12月号
特別養護老人ホーム
ユニット型特別養護老人ホーム
鳳鳴苑
<http://www.fukuhoukai>

角田光子様が100歳のお誕生日を迎えられました!

～大正11年11月24日生まれ～

おめでとうございます!



記念品

記念写真



お誕生日おめでとうございます!
いつまでも元気にお過ごしください



★12/15・22(木)
…コロナワクチン接種
★下旬
…各ユニットにてクリスマス会
★随時
…各ユニットにて誕生日会



★上旬
…各ユニットにて
新年お楽しみ会
★随時
…各ユニットにて誕生日会



- ～メニュー～
- ・かきたま汁
 - ・炊き込みご飯
 - ・鮭の柚子味噌焼き
 - ・五目なます
 - ・栗ようかん



11月24日は和食の日です。日本人の伝統的な食文化について見直し、和食文化の保護・継承の大切さについて考える日とされています。和食に欠かせない「だし」を効かせたメニューを中心に和の献立に仕上げました。



12月のお誕生日の皆様

- | | | |
|----------|----------|---------|
| 吉澤 俊信 様 | 河原 石子 様 | 出野 淑子 様 |
| 飯田 芳子 様 | 西野 信子 様 | 澤田 いつ 様 |
| 小竹 興宗 様 | 本村 末子 様 | 中村 勇勝 様 |
| 松本 朝子 様 | 角崎 はる 様 | 吉澤 勝 様 |
| 大木 佳代子 様 | 谷口 美恵子 様 | |

じょくそう ～褥瘡(床ずれ)について～

～機能訓練課～

寝たきりの方や車いす生活の方のなかには、おしりの皮膚が赤くなる、水疱ができて破れ皮がむける、重症の場合には皮膚が黒く壊死するといった症状が現れることがあります。

この状態のことを褥瘡(じょくそう)といって、昔は「床ずれ」と呼んでいました。

褥瘡は皮膚潰瘍のひとつで、予防と治療の必要な病気です。ケガでできた創(きず)や熱傷などよりも、治りが遅く治療が難しい皮膚潰瘍です。



褥瘡を予防するにはどうすればいいの…?

ポリウレタン



その人に合う
ベッドを使い分けて
いるよ!

エアマットレス



1.体圧分散寝具の使用

圧力を減らしてできるだけ取り除くことが必要となります。寝ているときの圧力を減らすためには、まず初めに体圧分散寝具といわれる褥瘡予防のマットレスを使用することが必要です。

体圧分散寝具は大きく2種類あります。ポリウレタンやゴム製の静止型のものと、高機能型(圧切換え型)のエアマットレスです。

2.体位変換

体位変換とは、同一部位への圧迫を避けるために定期的に体の向きを変えることです。

寝返りができないなど、自分で動けない方は、同一の体位が長く続くことで血流が停滞し、体の下になった部分の皮膚や筋肉に体重がかかって圧迫されることにより褥瘡ができてやすくなります。



毛布やクッションを
使用して体の向きを
変えているよ!

3.クッションの使用

いすや車いすに長時間座っていると、尾骨や坐骨に圧力・ズレ力が働いて褥瘡が発生します。

高齢の方の食事の時などに車いすを使用する場合は、座面に尾骨が接触しないように体圧分散性の高いクッションを使用することが必須です。



4.スキンケアの徹底

オムツの中の皮膚は、常に汗、尿や便で汚染されやすい状況にあります。

皮膚が汗や尿により湿った状態だと、皮膚がふやけてきて脆弱(ぜいじゃく)になり褥瘡の原因となります。

また、便が皮膚についていると皮膚のバリア機能は破綻し、便中の細菌は褥瘡の治癒を妨げます。したがって、尿や便が皮膚に長時間接触しないようにすることが大切です。



褥瘡における スキンケアについて

- ①吸収力の高いオムツの使用
 - ②便や尿の失禁があった場合は速やかに石鹸とお湯で洗い流す
 - ③洗浄後は皮膚保護のためのスキンケア用品や撥水効果のあるクリームを塗布する
- このようにオムツ内の皮膚を綺麗に保ち、保湿を行うことを褥瘡におけるスキンケアといいます。

☆日常の様子☆



みんなで
おやつTime

好きな言葉を
書いているよ

それ~!

基本理念

- 一、高齢者の生活と人権を尊重し、公正で開かれた施設運営に努めます。
- 二、高齢者が地域で安心して生活を送ることができるよう、拠点施設となるように努めます。
- 三、施設は、利用者社会生活の場として位置づけ、安全で安心した日常生活を送ることが出来る環境づくりに努めます。
- 四、職員は、常に満足のいたされるよう、励み、地域社会活動にも積極的に関わり、地域から求められる施設となるように努めます。